憲法共同センター「憲法宣伝スポット」2018年４月　　　　参考例

こんにちは。私たちは、労働組合や中小業者、農民、弁護士、医療団体などが、力をあわせて憲法を守り生かそうと運動をすすめている「戦争する国づくりストップ！　憲法を守り・生かす共同センター」です。この場をお借りして、「憲法９条を変えないで、平和・人権・民主主義が生かされる政治を実現しよう」と呼びかける署名へのご協力をお願いしています。この署名は、作家の瀬戸内寂聴さんや、ノーベル物理学賞を受賞した益川敏英さん、作詞家の中西礼さんたちが呼びかけた署名です。安倍首相が、平和憲法を変えて、日本を「戦争する国」に変えようとしている動きをストップさせる署名です。立場の違いを超えて、3000万人の「戦争はイヤだ」という声を集めて、憲法改悪の国会発議を止める署名です。あなたの一筆が、平和を守り、「自衛隊も若者も戦争に行かせない」力になります。どうぞご協力をよろしくお願いします。

みなさん、森友疑惑にかかわる公文書の改ざんは、14文書300か所にわたることが明らかになりました。公文書は国民共有の「知的資源」です。それが改ざんされて、「国権の最高機関」である国会に提出されていたのです。国会と国民をだまし続けた犯罪行為であり、国会と国民を愚弄する行為です。絶対に許されません。こんなことがまかり通れば、民主主義は土台から崩壊してしまいます。

国民の財産である国有地が、首相と特別の関係にあった森友学園に8億円以上も値引きされました。安倍昭恵・首相夫人の関与が疑われています。ところが、それにかかわる公文書から、安倍首相と昭恵夫人の名前と行動が削除されるなど、公文書が大きく改ざんされていました。いつ、誰が、どのようにして、何のために改ざんしたのか、明らかにされなければなりません。森友疑惑・加計疑惑をはじめ、特定の人のためだけの政治は、もう終わらせましょう。そのためには、徹底した真相究明が求められます。いま、野党が結束して追及を行っています。野党の共同した追及と、「疑惑隠しは許さない」という市民の世論で、安倍内閣を総辞職に追い込みましょう。

内閣支持率が（軒並み30％台に）急落しています。国会にウソの資料を提出し、国民の疑問にも答えようとしない安倍首相は、まず事件の責任をとるべきではないでしょうか。ところが、先日（3月25日）の自民党大会で、安倍首相は、国民の批判に耳を貸さず、「いよいよ憲法改正に取り組む時が来た」と9条改憲への執念をむき出しにしました。そもそも、憲法を守らない安倍首相に改憲を言いだす資格などあるのでしょうか。

そして、世論調査をみても、国民が政治の優先課題として願っているのは、暮らしの安定、福祉の充実、そして、景気・雇用の改善です。改憲より先に、やるべきことがいっぱいあります。憲法を変えるのではなく、憲法をないがしろにする政治を変えましょう。

みなさん、安倍首相は、「二度と戦争しない」と決めた憲法９条に自衛隊の存在を書きこんで、９条を変えようとしています。安倍さんは「９条に自衛隊を書くだけだから、何も変わらない」と言いますが、改憲の国民投票には850億円かかるそうです。何も変わらないと言うのならば、そんな安倍さんの改憲のために850億円も使うなんて、とんでもない無駄遣いです。きっぱりやめさせましょう。

そして、安倍首相が言うように、本当に何も変わらないのでしょうか。安倍首相が書き込もうとしている「自衛隊」は、災害救助で頑張る自衛隊ではありません。集団的自衛権を行使して、“海外で米軍と一緒に武力を行使する自衛隊”です。このような自衛隊を認める新しい条文ができたら、「戦力を保持しない」と決めた９条２項が空文化されてしまいます。安倍首相は、９条を壊して、憲法を大きく変えようとしているのです。ベトナム戦争の時、お隣の韓国軍は5000人の死者を出しましたが、日本の自衛隊は一人の戦死者も出しませんでした。「海外で武力行使しない」と決めた憲法９条があるからです。その９条の歯止めを外して、海外で無制限に武力行使する「戦争する国」になって良いのでしょうか。自衛隊員や若者を戦場に送る国にしてよいのでしょうか。イラク派兵から帰国した自衛隊員の自殺、ＰＴＳＤが問題になっています。「人の役に立ちたい」と入隊された自衛隊員が、殺し殺される命の危険にさらされ、心も体もボロボロにされる、そんな憲法改悪を許してはなりません。

安倍首相の９条改憲は、日本を「戦争しない国」から「戦争する国」へと180度変えてしまいます。今年の軍事予算は、攻撃用の武器購入のために5兆2千億円となりました。過去最高額の軍事予算です。これがさらに増やされ、福祉や教育予算はバッサリ削減され、産業や経済も、研究や教育も軍事優先の社会になったらどうでしょうか。こんな「戦争する国」への道を止めましょう。その力になるのが、3000万人署名です。

みなさん、オリンピックを契機に、北朝鮮と韓国の対話が始まりました。中国と北朝鮮が対話し、さらに北朝鮮と米国も対話に向かって歩みだしています。武力から平和は生まれません。国と国との争いは戦争ではなく、話しあいで解決しようという、日本国憲法９条を生かした平和外交こそ、東アジアの本当の平和を築く道ではないでしょうか。

安倍首相の手から、私たち国民の財産である憲法を守りましょう。子どもたちに、平和憲法を無傷のままで手渡しましょう。「安倍９条改憲ＮＯ！　憲法を生かす全国統一署名」へのご協力をお願いします。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　以上